

ポルシェカレラカップ 2017 鈴鹿大会 参加報告書

Date 2017年8月26日～8月27日

Round 第9戦

Race Track 鈴鹿サーキット

初めに、今大会も懸命なサポートをして頂いたポルシェジャパン株式会社様、コックス株式会社様、チームの皆様、パーソナルスポンサーの皆様、応援して頂いた方々に心より感謝致します。

●2017年8月26日 公式予選（ポールポジション獲得）

ポルシェカレラカップジャパン2017シリーズ第9戦は鈴鹿サーキットで開催されました。スーパーGT1000kmレースも共催され大変多くの来場者で賑わいました。また、鈴鹿サーキットは私のホームコースでもあるので自信を持って今大会に挑みました。

鈴鹿サーキットでツーリングカーをドライブするのは今回が初めてでした。

練習走行ではフォーミュラカーとツーリングカーのギャップを感じながら周回を重ね、その後マシンのセットアップも進めていきました。専有走行では2本ともトップタイムをマークする事ができ、上り調子のまま予選に臨む事ができました。



13時45分から公式予選がスタートしました。各ドライバーのベストタイム順で第9戦のスターティンググリッドが形成されます。

公式予選では2セットタイヤを投入しました。1回目のアタックでは確実にタイムを残すドライビングを心掛けてアタックし、その時点でもトップタイムをマークする事ができました。

2回目のアタックでは更に高い次元で走行するように心掛けました。結果、自分のベストタイムを塗り替える事ができ公式予選は1位で終える事ができました。

ポールポジションを獲得したのは今年初めてなので、とても嬉しく思います。

決勝レースでは、スタートからフィニッシュまで常にプッシュして走行する事を心掛けて臨みます。

● 2017年8月27日 第9戦決勝レース（1番手スタート／リタイヤ）

第9戦はポールポジションからのスタートとなりました。前回の富士大会では2レースともスタートでポジションアップに成功しているのですが、スタートには自信がありましたがフォーメーションラップの時点から駆動系に違和感があり、シグナルブラックアウトと同時にクラッチが壊れレースを終えました。優勝を狙える位置からのスタートで、非常に残念でしたがこれもレースなので切り替えて次のレースに備えたいと思います。



今大会は練習走行から調子も良く、組み立てやすいレースウィークとなりました。

調子よく走れたのは、沢山の方々のサポートがあつての結果です。

決勝でのクラッチトラブルに関しては、自分の操作やクラッチの状態などをチームとしっかり話し合い、次同じ事が起こらないように対策していきたいと思います。

次戦も同じく鈴鹿サーキットで開催されます。今年最後のレースなので悔いのないよう、全力で臨みたいと思います。



応援有難うございました。#17 上村優太